



園だより

2022年・7月号

ひまわり第2保育園

Tel 23-5978 Fax 23-7655

E-mail: dai2@h-himawari.net

プールが始まり、子どもたちの開放感に溢れた声が庭中に響き渡っています。暑さが次第に厳しくなりますが、冷房機器と上手に付き合いながら健康に過ごしていきたいものですね。



ひよこ組 1歳

ゆのは 12日

うさぎ組 3歳

まな 5日

ゆうのすけ 11日

えな 17日

しんた 25日

そら 31日

りす組 2歳

いつき 4日

わか 10日

きりん組 5歳

ここね 5日

けい 27日

ぞう組 6歳

あかし 13日

たいが 23日

保育者として

入職してはやくも1年と3ヶ月が経ちました。学生の頃、ひまわり第二保育園で実習させて頂き、子ども達が生き活きとリズムをしている姿や全身泥んこになって泥水遊びをしている姿を見てここで働きたいと思うようになったのがきっかけです。

昨年度は、0歳児の担任でしたが今年度は5歳児の担任となり、子ども達の姿もがらりと変わり、子ども達に負けないよう全力で園庭やホールを走り回ったり、苦手だった虫も子どもたちの捕まえた時の嬉しそうな顔に負け触れるようになったり(笑)、子ども達の体力はほんとにすごいなと驚き、たくさんの変化、気づきがあった3か月です。

5歳児は日常の中で沢山言葉を交わし、子ども同士のトラブルも、もちろんあります。去年まではなかったことに、子ども達にどう声掛けをすれば良いか、どう関わっていけば良いか悩むことも多々ありますが、沢山話しかけて来てくれる子ども達にまずは全力で関わり、向き合い、学んでいければなと思います。

年長さんにとって保育園最後の1年間、後悔がないよう一緒に全力で楽しみ、共に成長していきたいと思っています。



5歳児担任 嘉本

子育ての中で

雨が降る6月、我が家の子供たちは庭で蛙を探しては、目をキラキラと輝かせています。その姿を眺めながら、保育園へ通い始めた0歳の頃、緊張と発見の日々を思い返しています。

入園当時は、慣らし保育が終わっても毎朝しゃくりあげて泣き、帰宅後、安心を求めるように母の乳にしがみついて眠る日々でした。泣きじゃくる息子を背に、後ろ髪惹かれる思いだったことを思い出します。「日中は元気で遊んでいますよ」という言葉に救われ、当時は「保育士さんを信じてお願いしよう」「何とか保育園までは送り届けよう」と奮い立たせたものです。

その後本人も成長し、クラスが上がるにつれ、段々と保育園での楽しみを見出していったように思います。くま組となった今では、玄関先で友達の誘いにのり、足早にクラスや園庭へかけていきます。

遅くなった姿に、安堵と頼もしさを、同時に親元を離れていく寂しさを感じ、子育ての醍醐味を味わっているな、と日々子供に育てられている実感を増します。

2年前には娘が生まれ、無条件で兄を慕う姿に、生まれた瞬間から兄妹なのだと驚いたことを覚えています。戸惑っていた息子も、徐々に妹の存在を受け入れ、可愛がる姿が見られるようになりました。子供の柔軟さ・底力を見せつけられた瞬間でした。

今でも成長を感じない日はありません。さまざまな経験を通じてひとつひとつ、自分の道を歩んでほしいと心から願っています。

くま組保護者

おしらせ

- ・29日(金) 夏祭りの日は、準備の為18時降園にご協力ください。
- ・8月13日(土)、15日(月)はお盆特別保育となります。詳細は後日別紙でお伝えしますのでよろしくお願いします。
- ・市内でのコロナウィルス感染者数が増加しています。熱中症対策にも取り組みながら、感染症対策も続けていきます。今後の行事の開催については、その都度職員で検討しますので、玄関のホワイトボードやクラスだより等でのお知らせをお待ちください。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
行事予定	職員会	きりん組公開保育(延期)			合同リズム							弁当の日・年長荒神谷	避難訓練		須佐太鼓鑑賞					身体測定	安全点検の日					誕生会			夏祭り		